



清洲地区では盆踊り大会が盛んに行われる季節となりました。私も皆様と盆踊り大会へ参加できることを楽しみにしております。

さて、令和元年清須市議会第一回臨時会において議会運営委員会、常任委員会では建設文教委員会、特別委員会では駅周辺開発推進対策特別委員会(副委員長)と斎苑等対策特別委員会の委員をつとめることになりました。

私も46歳となり、これからも自らの政治理念である「皆様と共に考え、行動する政治」・「地域社会発展のための政治」・「開かれた身近な政治」を実践してまいりますので、今後共ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

6月定例会 一般質問

●本市窓口サービスの向上について

市民の皆様から、障害者手帳の受取窓口や、母子・父子児童扶養手当の申請窓口で、医療証に関する案内がなされず、窓口が分かれていることで、適正な住民サービスが行われない場合があると、お聞きしています。そこで、本市の窓口業務改善について、質問しました。

大塚 手帳受取、手当申請及び医療証受取窓口の一元化について

市職員 現在、各種届出関係の手続きの際は、各担当課の職員間にて、住民異動届等で手続き漏れが無いチェックシートで確認し、事務を進めています。窓口には様々な方がお越しになるので、職員は臨機応変に対応出来るよう努めています。

民間企業では、常に改善・見直しを行い、時代の流れに沿ったサービスを提供しています。本市においても、市民ファーストの市民サービスを提供できるよう、窓口業務の改善を要望しました。



●本市組織の再編について

名鉄高架事業に伴う用地買収の早期完了やトラブル（土地売却時の重要事項説明がなく買主売主に齟齬が生じた事例・事業用地で建設廃材が出土し瑕疵担保責任が不都合な事例）の回避のため、専門的知識・能力を有する職員を一元集中させ効率化をはかる事が必要です。また本市の財政状況を鑑みると、大型事業の財源を自ら確保する方策が重要です。以上より、新たな課の設置について、質問しました。

専門知識のある職員育成と、各職員が常に情報発信しながらその情報を受取ることが、ヒューマンエラー撲滅に繋がります。また大型事業の財源を、将来世代にツケを残す市債の発行に頼るのではなく、本市自ら財源を確保する事が重要で、その為には、用地課・企業誘致課の創設が必要です。



大塚 用地課・企業誘致課等の創設について

市職員 既存の事業課が直接用地買収することが望ましく、本市がどのように、いかに早く発展していくかを考え、各部局で事業を進捗します。また都市計画マスタープランで用途の見直しや市街化編入を検討・予算化し、最終的にどう企業誘致するのか、または別の開発をするのかを考えます。そのため現段階では用地課・企業誘致課を創設する考えはありませんが、必要に応じ、課の再編については検討していきます。

●市民協働系のあり方について

本市で市民活動を行う際は、活動内容によって担当窓口(課)が異なります。昨年創設された市民協働係が各課にまたがる市民活動の窓口となるべきです。そこで、市民協働系のあり方について、質問しました。

大塚 市民協働系の市民活動窓口としての一本化について

市職員 取組みを具体化すれば、福祉や環境美化のように、担当部署との関わりの中で進めることになり、協働事業の成果は、その事業目的に帰属します。そのため市民活動内容に応じ、各課が直接対応することは自然な流れと考えます。また、市民協働係では、ボランティア団体との関係強化、職員研修やハンドブックの作成等での意識醸成及び「交流の場」新設等、推進体制の基盤強化に取り組んでいます。市民活動窓口の一本化については、現状に則した窓口のあり方を、調査研究していきます。

市民協働活動に携わる都市計画課などが、本来の業務(区画整理事業等)を推進するためには、市民協働係による窓口の一本化が必要です。



よしゆき ニュース

●市内の全小中学校普通教室にエアコン設置

新たに設置された空調設備は 6 月 24 日から稼働開始しております。

これからも子供達の学習環境の充実をはかると共に、体育館へのエアコン設置に引き続き力を注いでまいります。



●貝塚資料館整備に伴い、愛知県へ要望書を提出

私の所属する会派「新世代」を含む市議会三会派にて、地域にぎわい創出に向けた協議を行い、要望書を作成し、愛知県へ提出します。内容は、右の QR コードへアクセスし、ご確認ください。



よしゆき 防災

●市内三川の警戒レベル発令基準

メディア報道の通り、国や都道府県が発令する防災気象情報と、市町村が発令する避難情報が、6 月から 5 段階の「警戒レベル」に整理されました。また、最近では九州南部にて記録的大雨で、土砂崩れ・河川の氾濫が相次ぎました。そこで、市内三川の警戒レベル発令基準をご案内いたします。

●災害時のドローン運用

7 月 7 日北名古屋水市水防訓練で、ドローンを使った情報収集訓練が行われました。本市も平成 30 年 10 月に災害時等における無人機の運用に関する協定を締結。これからの災害対応ツールとしての運用を当局と議会で行き決めていきます。



清須市発令基準(警戒レベル3から発令。河川水位・予想雨量等は従来基準と変わりません。)*広報参照

警戒レベル 避難情報等	河川水位(m)			予想雨量等	その他
	新川	庄内川	五条川		
警戒レベル3 避難準備・高齢者等 避難開始	3.9	6.3	4.6	出動水位に達し、以降 1 時間の予想雨量が 30mm を越える場合	気象等特別警報の発令
警戒レベル4 避難勧告	4.8	8.5	5.0	警戒水位に達し、1 時間に 30mm を越える雨を観測した場合	
警戒レベル4 避難指示(緊急)	更に水位が上昇し、決壊・越水の危険がある場合				
警戒レベル5 災害発生情報	決壊・越水が発生した場合				



★よしゆきダイアリー 地域活動に参加してきました!(皆様の声を大切にします)



4/4 清洲中入学式



4/5 清洲小入学式



4/13 女性の会総会



4/14 清須市体育協会総会開会式



4/22 清洲中 PTA 総会



4/25 清洲小 PTA 総会



5/25 清須をよくする会総会



6/9 西枇杷島祭り



6/16 水防訓練



6/29 新世代トークライブ



7/6 水上卓哉現展

大塚よしゆき
清須をよくする会

〒452-0941 愛知県清須市西市場一丁目 9-6
TEL・FAX : 052-400-7937 CellPhone : 090-2575-8456
MAIL : otsuka.yoshiyuki0712@gmail.com